

ゆめぐみ(5歳児)

さつまいもの苗植え



H30.6.13

ゆめ組の子どもたちは、バスに乗って福寿荘(当法人高齢者施設)へ行きました。施設の方やおじいちゃんおばあちゃんと一緒にさつまいもの苗植えをしました。



「早く準備しなきゃ！」と、子どもたちは朝からはりきって、自分たちで出発の準備をしていました。バスの中は小さな声でお話するなど、お約束をしっかりと守ることが出来ました。窓から通り過ぎる風景を見ながら、着くのが待ち遠しい様子でした。

施設の方に挨拶して、さつまいもの苗植えの始まりです。施設の方から苗植えの方法について教えていただくと、真剣な表情で聞いていました。今年植えるのは、紅あずまという品種です。「大きくなってね」と、思いを込めながら、やさしく土をかぶせてあげていましたよ。



施設の中には、たくさんの植物が育ててあり、見たことのない木や実を見つけて、「これなーに？」と施設の方に尋ねていました。りんごとラズベリーだと教えてもらい、子どもたちも「いい匂いがする〜！」と、五感で楽しんでいましたよ。また、ちょうちょうを追いかけたり、あじさいの花壇で虫を見つけたりしました。



今まではプランターでしたが、大きな畑での苗植えは初めてで、お友だちと同じ畝で話し合いながら、